

その他の動力運搬機を起因物とする墜落・転落の死亡災害発生事例（1999-2020年）

発生年	発生日	時間	死傷災害発生事例	小業種コード	労働者規模
1999	6	18～19	養鶏場で飼料等を運ぶ動力運搬車を作業終了後に道路から倉庫の中に移動させていたところ、道路の路肩から約3.5m下へ転落し、その下敷きとなった。	70101	1～9
1999	8	15～16	道路法面工事において、トラクターショベルで道路上の砂の排除作業を行っていたが、砂を運搬してきた10tダンプとすれ違うため、約50メートルバックさせ、道が広がった場所で、ダンプをやり過ぎたときに、トラクターショベルごと約20メートル転落した。	30199	10～29
1999	5	23～24	国際線出発ロビーで、乗務で駐機場に向かうため4階から3階への下りエスカレータに乗っていたところ、体のバランスを崩してエスカレータ上を横転しながら転落した。	40103	1000～9999
2000	9	0～1	市営住宅4階の引越し作業をスカイポーター(はしご車に荷台が取り付けられているもの)を使用し行っていて荷台上から約10メートル下の地上に墜落した。	40301	1～9
2001	1	14～15	切り倒しておいた松を林内作業車を用いて搬出作業をしていたときに、林道から沢に林内作業車ごと転落し、作業車の下敷きになった。	60201	1～9
2001	6	13～14	農業試験場内の畑において、集めた小石をトラクター後部の荷台に積みバックで畑から農道に出ようとしたときに、ハンドル操作を誤って農道より1.6m下の水田に転落し下敷きになった。	120109	10～29
2001	5	10～11	収集運搬車で家庭用ごみの収集作業中に、次のごみ置場に移動するため収集車の後部あおりを倒した状態でその上に乗車していたところ、収集車が道路脇の木の切株に乗り上げた衝撃により路面に落下した。	150103	30～49

2001	7	13 ~ 14	山間の道路拡幅工事現場へ生コンを搬送するため、県道と私道との段差を利用して11tミキサー車から4tミキサー車へ生コンの積み替え作業を行い、4tミキサー車が県道へ出ようと左折したが曲がり切れずに切り返しのため後進中、私道の路肩より12m下の地面に転落し約1m下の車外に放り出された。	40302	10~ 29
2001	9	12 ~ 13	モーターカーにバラストを積載した運搬車2輛を連結しモーターカーで後押ししてバラストを敷設する作業を行っていて、鉄橋上にさしかかったところで先頭の運搬車がバランスを崩し約6m下の河川に乗っていた3名とともに墜落した。	30199	1~9
2001	9	12 ~ 13	モーターカーにバラストを積載した運搬車2輛を連結しモーターカーで後押ししてバラストを敷設する作業を行っていて、鉄橋上にさしかかったところで先頭の運搬車がバランスを崩し約6m下の河川に乗っていた3名とともに墜落した。	30199	10~ 29
2001	10	9 ~ 10	墓地内に墓石を運搬する作業で、ハンドガイド式不整地運搬車(クローラー式)に重さ約250kgの墓石を積み、高さ2.36mの石段に敷設した鋼製の道板で登坂させているときに、石段頂上部に差しかかったところで滑動した機械とともに石段下まで転落した。	10909	1~9
2002	2	9 ~ 10	ゴミ収集車で路上においてある家庭ゴミの収集作業中、車両後方の踏台に立ち乗りして次の収集箇所に向っていたときに、踏み台から転落して後頭部をアスファルト路面に打ちつけた。	150103	10~ 29
2002	5	14 ~ 15	林道及び斜面に大量に落下した枝の取り除き作業において、地山を切り取って作業箇所を確保しグラップルにより斜面の枝を取り除いていたときに、作業箇所が崩壊しグラップルとともに約26.5m下の河原に転落した。	30106	10~ 29
2002	8	8 ~ 9	伐根等のゴミ焼却施設敷地内において、ドラグ・ショベルで金属等の選別作業を行っているときに、集積していた雑木等ゴミの斜面からショベルごと転落して運転席から投げ出され下敷きになった。	60201	1~9
2002	12	10 ~	墓石の設置作業で、約80kgの墓石を小型運搬車(車幅60cm、積載荷重250kg)に載せて幅約110cm、傾斜14度から20度の上り勾配の通路を上っていたときに、通路から8.3m下の道路に小型運搬車とともに墜落し	10909	10~ 29

		11	た。		
2002	12	13 ～ 14	ゴルフコース内の松を伐木し玉切りした丸太をトラック荷台に積み込む作業中、ショベルローダーのバケットに載せた丸太（直径50cm、長さ1m90cm）を荷台上へ降ろしたとき丸太の積込を行っていた者の方向に転げ落ちたため、丸太とともにトラックの荷台から約1m下の地面に転落した。	140301	30～ 49
2003	6	8 ～ 9	間伐作業現場から伐倒した木材（長さ3～4m、平均直径17cm、70本）を林内運搬車（クローラ式）で運搬していたときに、林道左側の下り斜面で横転し、運転者が林内運搬車の荷台から崩れてきた木材の下敷きとなった。	60201	30～ 49
2003	7	13 ～ 14	林内作業車で長さ3～4mに玉切りした材木を土場まで運搬しているときに、土場で林内作業車が約1m転落して横倒しとなったため、投げ出されて頭部を打った。	60201	1～9
2003	8	10 ～ 11	伐倒した立木を林内作業車で運搬するため集材道上でチェーンソーで枝を払っていて、切り払った枝が作業の支障となるため林内作業車で枝を沢側に押し出していたときに、集材道から約5m下の沢に車とともに転落して運転席から投げ出され、ヘッドガード部分の下敷きになった。	60201	10～ 29
2003	12	14 ～ 15	マンション5階の住民の引越し作業で、引越リフト車を使用して5階外部廊下から引越し荷物の電子レンジを搬器の上で両手で受け取ったときに、バランスを崩して搬器から約12m下の地面に墜落した。	40301	1～9
2004	8	0 ～ 1	伐採現場である山林において、作業車を運転中、路肩より左側にある約20m下の沢に転落した。	60201	1～9
2004	8	8 ～ 9	林野において、パルプ材に使用する木材の木出しと材の運搬作業で被災者が木材を積載した農用運搬機（クローラ式）を運転していたところ、林道の端から農用運搬機ごと約3m下の地面に転落した。	60201	1～9
2004	7	8 ～ 9	自動倉庫のラックを解体する作業で、高さ約10mの位置にあったラック部材2カ所を足場にして、高さ約11mの位置にあったラック部材1本をガス溶断して取り外していた際、バランスを崩して、地上に墜落した。	30302	10～ 29

2004	1	9 ～ 10	引越作業で大型冷蔵庫を搬出するため、2階の窓からスカイポーターのキャリア（あおりを倒し、フラットにした状態）に乗せようと、大型冷蔵庫を4人の作業者が2階から押し、被災者ともう1人の作業者がキャリアの上で引っ張り、大型冷蔵庫をキャリアに乗せる作業をしていたとき、被災者がキャリアから墜落した。	40301	30～ 49
2004	8	6 ～ 7	構内運搬車を運転し、市場内のエレベーターに乗ろうとしたとき、運転を誤り、構内運搬車がエレベーターの扉に当たり、扉を押し開けたため、構内運搬車から振り落とされ、エレベーターのピット内に墜落した。	80109	1～9
2004	11	16 ～ 17	アスファルトの合材サイロに設置された製品供給用の搬送装置が停止したため再起動させようと、高さ約16mの位置で機械の状態の確認作業を行っていたところ、当該搬送装置が突然動きだしたため、バランスを崩し作業床から足を滑らせ墜落した。	11209	1～9
2004	7	10 ～ 11	マンションの4階から引越の荷物を搬出するため、荷の上げ下ろしに使用する引越リフト車の搬器を、あおりを倒した状態で4階通路外側まで上昇させ、荷を搬器に積み込む作業を行っていた際に、同搬器のあおりに乗って作業をしていた被災者が、搬器のあおりから墜落した。	40301	10～ 29
2004	5	11 ～ 12	瓦のふき替え工事現場において、屋根土運搬作業に従事していた被災者が、屋根土を運搬するために運搬車を運転して私道を下っていたところ、運転操作を誤り、私道の端から下方約4.5mの地点に当該運搬車ごと転落した。	30202	10～ 29
2004	11	11 ～ 12	伐採終了後の現場において、木材をトラックに積み込む作業のために一人でドラグ・ショベルを運転して、木材の整理等の作業を行っていた被災者は、積み込み個所の林道路肩より沢に転落、運転席より投げ出され、機械の下敷きとなった。	80109	1～9
2005	2	9 ～ 10	林内作業車を使用して丸太70本を運搬していたところ、幅1.7mの作業道の曲り角付近で林内作業車とともに2.5m下へ転落した。	60209	10～ 29
			機械集材装置の支柱上端付近に控え索を取り付ける作業において、ドラグ・ショベルに集材用アタッチメントとしてグラップルを取り付けた機械の先端		

2006	1	15 ～ 16	に被災者を乗せ、ブームとアームを起こしながら7.75メートルの高さに上げた。被災者は支柱にワイヤを回しシャックルで固定したところで、グラップルの上に立った状態で完了の合図として手を振った時、被災者が墜落した。	60201	10～ 29
2006	8	16 ～ 17	農業機械を運転して、行方不明となっていた放牧中の牛一匹を捜していたところ、段差のある傾斜地で車両が横転し、振り落とされた被災者がその下敷きとなった。	70101	1～9
2006	11	15 ～ 16	被災者は、林内作業車（グラップル付きのクローラー式林内作業車）に木材を積載して、約1km先の積卸し場所に向かう途中、木材運搬用道路から、約1m下に転落し、運転席後部に取り付けられた背もたれ用のフレームと地面に露出した立木の根の間に挟まれた。	60201	10～ 29
2007	2	16 ～ 17	平均勾配40度の斜面の杉立木（胸高直径54cm、高さ15.8m、偏心はない）を伐倒する作業で、同僚がチェーンソーで伐根に受け口・追い口をつくった後、被災者が斜面上方の農道に設置したグラップル（機体重量3.66t）のアーム先端部側面で、杉を横から押して伐倒したところ、杉の根元が、アーム先端部に絡まり、斜面に対して横方向に伐倒した杉にグラップルが引っ張られ、斜面を約7m転落した。	60201	1～9
2007	11	9 ～ 10	木材伐出作業現場において、林内作業車（車両重量3.27t）に杉玉切り材（長さ3m、約50本）を積載し、沢沿いに上下方向に仮設された作業道（伐採箇所・土場間約300m）を下っていたところ、伐採箇所から約200m下がった作業道（平均勾配20度、幅約2.5m）において、路肩から沢へ転落し、林内作業車の下敷きとなり死亡した。	60201	1～9
2008	4	14 ～ 15	農業用トラクターを運転して畑を耕す場所へ移動していたところ、トラクターから投げ出されてトラクターにひかれた。	60101	1～9
2008	3	11 ～	ぶどう畑にある消火用ホースを地中に埋設する作業において、被災者は、地中から出てきた石を不整地運搬車で運び、石捨て場に捨てる際、未舗装の農	10105	30～

		12	道から石捨て場の1.7m下の農道に転落して不整地運搬車の下敷きになった。		49
2008	3	8 ～ 9	被災作業者はグラップルを操作して切り倒された材木を仮置き場所に移動させる作業を行っていた。作業場所に差し渡し約1mの石があったため、これをグラップルの爪にはさんで取り除こうとして、当該石を爪にはさみ谷側にアームを振ったところ、グラップルごと谷側に約34m墜落して死亡した。	60201	1～9
2008	3	13 ～ 14	被災者が荷台に作業員1名と肥料3袋を載せた農場内運搬機を運転して、園内の農道（幅員3.5m、下り勾配約3度）を走行している時、急旋回したため路肩から斜度約45度の法面約6.0m（高さ約4.0m）を転落し、運搬機の下敷きになって死亡した。	140309	10～ 29
2008	10	7 ～ 8	グラップル（機体総重量13.4t）を仮置きしていた民有地で、貨物トラック（最大積載量8.5t）を作業路に設置してグラップルを運転操作して貨物トラックに積み込む作業を行っていた。グラップルがトラックの荷台上で滑ったため側方から転落してグラップルの下敷きになり死亡した。	60201	1～9
2009	5	15 ～ 16	伐倒木の集材作業中、傾斜地約40m下にある伐倒木4本にワイヤロープを掛け、作業道よりホイール式林内作業車で斜めに約30m引っ張ったところで前進した際、運転操作を誤り林内作業車とともに約40m下に転落した。	60201	50～ 99
2009	12	21 ～ 22	旧館2階エレベーター乗り場付近で、被災者が操作していた構内運搬車（バッテリー式・牽引車）から牽引していたパレットを外した後、被災者が構内運搬車を後進させた時、エレベーターの乗り場側ドアに激突した。この激突によりドアが敷居からはずれてドアの下部に隙間が生じ、被災者はこの隙間から構内運搬車とともに1階に停止していたエレベーター搬器上に墜落し、搬器上のはりとハンドル等にはさまれた。	110101	1001 ～ 9999
2010	2	12 ～ 13	被災者が、林内作業車を運転していたところ、6m下の谷へ転落したもの。	60201	30～ 49
		16	林業機械であるグラップル（機体重量13.5t）を搬出するために、伐採現場から約8kmの林道を自走中、進行方向に対して右カーブで約7度の下		

2010	7	～	り坂のコンクリート舗装の地点で、右寄りに進路を取り過ぎたため、路肩をはみ出して、機械ごとバランスを崩して、右側の谷に転落して、運転していた労働者は頭部を負傷し死亡したものの。	60201	10～ 29
2010	8	11 ～ 12	被災者は、集材作業を行うため、林内作業車（スキッダ）を運転し土場から伐採現場に向け作業道を走行していた。林内作業車の後方に集材用ウインチが設置されていることから、伐採現場には作業道の途中の三差路で方向転換し後進で向かう必要があり、林内作業車を数回切り返していたところ、路肩から林内作業車ごと転落した。林内作業車は、法面を100m転落し、被災者は法面の高さ約70mのところ、運転席から投げ出された。	60201	30～ 49
2011	6	8 ～ 9	けん引用動力運搬機の定期自主点検のため、同運搬機で工場2階通路を走行し、下階に降ろすエレベーターに向かうところで、何らかの原因によりエレベーターの扉を突き破りエレベーター箱上に転落、その際に頭を強く打ち死亡したものの。	11502	300 ～
2011	2	9 ～ 10	間伐した木材（直径14cm・長さ400cmの桧、約50本）を、林内作業車（フォワーダ、最大積載荷重4トン）に積載し、幅3.3mの作業道（未舗装）を走行していたところ、法肩から転落して運転していた被災者が当該車両の下敷きになった。	60201	10～ 29
2012	7	14 ～ 15	被災者は林内作業車を運転し、切り盛り土作業で発生した掘削土の運搬作業を行っていた。目的地に到着後、掘削土を降ろすため作業道で方向転換中、後進しすぎて林内作業車ごと約30m下まで斜度約45度の斜面を滑落し、横転している林内作業車から投げ出され、死亡した。	30106	1～9
2012	3	13 ～ 14	伐木の造材作業を行った後、製品に出来ない木の先端部分2本を、事業主がグラップルを操作し谷側に移動させようとしたところ、その先で退避しきっていなかった被災者が、伐木と共に持ち上げられてしまい、そのまま谷側にはじき飛ばされるような形で約10m墜落した。	60209	1～9
		16	被災者は、重機（油圧ショベルの先にグラップルを取り付けたもの）の燃料が入ったドラム缶を林内運搬車で坂道を上りながら運搬し、重機の手前の坂		

2012	10	～ 17	道上で止めたところ、林内運搬車の前方が浮き上がった。林内運搬車の浮き上がりを押さえるため、重機の運転手が重機の先で林内運搬車の前方を押さえていたところ、押さえが外れ、林内運搬車が後ろ向きに坂道を下り始めたので、被災者が止めようとし、林内運搬車と一緒に転落した。	60209	30～ 49
2013	12	～ 14	平屋住宅の屋根瓦葺替工事において、荷（瓦）揚機のはしごを使って屋根に上がろうとしたところ、はしごから屋根に移る際、約3.5m下の砂利敷の地面に墜落した。尚、ヘルメットは未着用であった。	30209	1～9
2013	7	～ 16	被災労働者は、地下2階のエスカレーターの上乗降口付近で、当該エスカレーター内部の調整作業を行っていた。当該エスカレーターは、調整作業のため踏み段が5枚取り外されており、被災労働者は上乗降口からトラスの内部（深さ最大85cm）に転落し、作動していた当該エスカレーターに身体を巻き込まれた。	30201	10～ 29
2014	10	～ 11	車に設置された荷揚げ用昇降機を利用し、2階へ荷物の搬入作業をしていたところ、荷揚げ用昇降機の荷台から5.9m下の駐車場に転落し、半身を強く打ち、死亡した。	40301	50～ 99
2014	10	～ 13	間伐で伐採したスギの玉切り木10本を車両系木材伐出機械である走行集材機械で運搬中、機体ごと作業道の路肩から約2メートル下の沢に転落。被災者は機体の下敷きとなった状態で発見された。	60201	1～9
2016	1	～ 11	ターレー運転中にエレベーターの乗場戸に衝突したため、戸が破損、生じた開口部から墜落し、約8m下の搬器上へ激突した。	80109	1～9
2017	3	～ 9	工場内のコンクリート搬送設備の操作スイッチを押して搬送用トロリー（かご上の台車）を遠隔操作で動かそうとしたが作動しなかった。同僚に操作スイッチを押して作動させ、かつ社長を呼びに行くよう指示をし、自らはトロリー一点検台に登って配電盤を調べていた。同僚が戻ってきたところ、被災者が約3m下のピット上に倒れているところを発見された。	10901	10～ 29
		12	工場のシャッター取付け工事において、長さ3.5mのシャッター（200kg）を高さ約3.5mの箇所にあるアングル材に設置するため、既設設備		

2018	8	～ 13	の上へのり、エアーリフトに乗せたシャッターを支えていたが、エアーリフトのバランスが崩れシャッターとともに3.45m下の床に墜落した。	30203	1～9
2019	9	16 ～ 18	乗車禁止としている資材運搬用モノレールの台車に労働者4名が乗車し後退により移動中、被災者が装着していた墜落制止用器具の胴綱が台車下に垂れ下がってレール架台のボルトに引っかかり、被災者がレール上に転落、後退してきた動力車と補助レールとの間に挟まれた。	30209	10～ 29
2020	7	22 ～ 24	所属営業所における配車事務等と市場における構内運搬等を兼務している労働者が、市場内でターレットトラックで右折したときに角に置いてあったパレットに車両が乗り上げ、運転席から転落して左側頭部を強打し、救急搬送されたが同年8月14日に病院で死亡した。	40301	10～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202207_01.html